

国際女性デー2022 男女みえネットの取組み



男女共同参画みえネット通信

第31号
《発行》
2022年03月
男女共同参画
みえネット



ホームページ
QRコード



男女共同参画フォーラム
みえの男女2022 3月5日(土)
分科会2 セミナー室A
10時～11時50分

女性差別撤廃条約

知る。次は前へ



山下泰子さんビデオ登壇
テーマ「女性差別撤廃条約と
選択議定書」
事前に用意していただいた
参考資料を見ながら、女性の
権利の国際基準「女性差別撤
廃条約」を知

ること、女性の人権が世界
基準になっていない日本が
選択議定書の批准を必要
とする意味を教えていた
だきました。最後に、選択
議定書批准に向けて、私た
ちができる最初の一步は、
地方議会を動かすことと
締めくくられました。



会場の様子

講演後の意見交換は、会場9名とオンラ
イン5名の参加者全員の自己紹介後、「私に
できる最初の一步」をテーマに、若者層への
働きかけ、職場でできること、自分自身の一
歩などを話してもらいました。
参考資料①ブックレット「司法にジェン
ダー平等を②リーフレット「批准しな
いとはじまらない!」③「地方議会にお
ける意見書採択状況」

展示 エントランス

10時～16時

「早わかり女性差別撤廃
条約」パネル

ミモザの花と共に展示しま
した。



「気候変動対策・施策における
ジェンダー平等の推進を求める
声明」に賛同しました。

気候変動とジェンダーは、「国際女性デー
(IWD)」及び「第66回国連女性の地位委員会
(CSW66)」の主たるテーマですが、日本国
内での気候変動とジェンダーの関連性・重要
性に対する認識の広がり極めて不十分で
す。声明は、日本政府および多様なステーク
ホルダー(自治体・ビジネス界・市民社会
等)が、気候変動とジェンダー平等の推進に
関する取組を加速し、世界に対しリーダー
シップを発揮するよう提言するものです。

2022年

国際女性デー三重県集会

3月12日(土)

総文生涯学習センター2階視聴覚室

14時～16時30分

三重大学名誉教授高山進さんのおはなし
のテーマは、「なぜ気候危機打開に正義
(Justice)の視点が必要か」「生物多様性
主流化」が進まなかった、気候(環境)危機の
時代に対応した政策の変換が適切にできな
いなど、国際基準が日本の基準になっ
ていないことは、環境分野も女性の人権も同じ
なのだ、寂しい共感をしました。
大会アピール・特別決議を拍手で採択し、
総文前での平和アピールのサイレントスタ
ンディングで終了しました。

三重県内の議会における
「女性差別撤廃条約選択議定書の
批准を求める意見書」採択に向けて

地方自治法第99条「普通地方公共団体の議会は、当該普通地方公
共団体の公益に関する事件につき意見書を国会又は関係行政庁に提
出することができる」の規定に基づき、地方議会の意思として選択議
定書の批准を求める意見書を提出することができます。

三重県議会 3月24日 全会一致で 意見書採択

三重県内の議会では、初めての意
見書採択です。意見書名は「女性差
別撤廃条約選択議定書の速やかな批
准を求める意見書」。「速やかな」と
いう表記と全会一致の採決をされ
た、県議会議員の皆様のご理解と熱
意に敬意を表します。意見書の内容
も、山下泰子さんから「格調高い」
との言葉をいただきました。県内29
市町議会につなげたいと思います。



全員の起立によって採択

全国の動き
府県議会は9(三重県含む)、市町議会は138(2021年12月現
在)の議会から、意見書採択がされています。大阪府と徳島県は、県府
内すべての議会で、意見書が採択されました。

東海3県の動き

実現アクションに参加する愛知・岐阜・三重県のメンバーでつながり、
東海の3県での活動を連携して行っています。

男女みえネットからの発信

女性差別撤廃条約選択議定書の
批准を求める請願署名にご協力
をお願いします。

選択議定書の批准は国会の承認が必要です。
実現アクションは、「第208通常国会」に提出
する請願署名に取り組んでいます。男女みえ
ネットも署名に取組み、国会に声を届けたいと
思います。

男女みえネットオリジナル 女性差別撤廃条約アイテムの活用

「早わかり女性差別撤廃条約」パネル
展示させてもらえるところがあれば、ご連絡く
ださい。どこでも駆けつけます。

「早わかり女性差別撤廃条約」縮小版冊子
ご希望の方は、事務局までご連絡ください。

山下泰子さん「講演ビデオ」48分
学習会等でビデオを活用したい方は、事務局
までご連絡ください。